



家で使う

タブレットは、学校だけでなく、家庭でも使うことができます。

タブレットを効果的に使えば、学習や生活を便利にすることができますが、タブレットを使いすぎてしまうこともあります。

ここでは、家庭での効果的なタブレットの使い方と「使いすぎ」を防ぐための「自分で時間を管理する力（タイムマネジメント）」について学びます。

最初にチェックしてみよう

- ☐ 私は、タブレットを学習や生活のために効果的に使う方法を知っていると思う
- ☐ 私は、生成AIを上手に使うことができると思う
- ☐ 私は、タブレットを使いすぎないように「自分で時間を管理すること」ができていると思う
- ☐ 私は、自分がタブレットを「使いすぎてしまう理由」を理解していると思う

タブレットを活用することによって、学習を効果的に進めることができます。
皆さんが行っている学習でのタブレットの活用方法や、これからやってみたい活用方法を共有してみましょう。

例 1

使用履歴記録アプリを使って時間管理

Aさん・中学校3年生

Aさんは記録アプリでスマホの使用履歴を細かく記録しています。そのため、どれくらいの時間をそれぞれのアプリに費やしているかが分かるので、自分の時間の使い方について見直すきっかけになり、時間の管理がうくなりました。

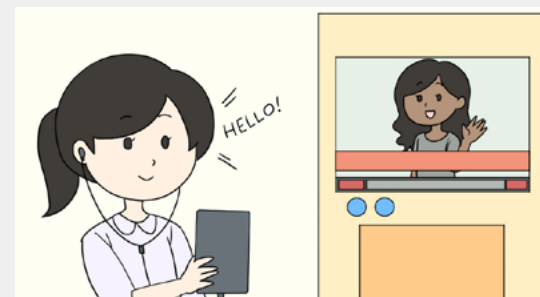


例 2

海外ニュースアプリを使って英語学習

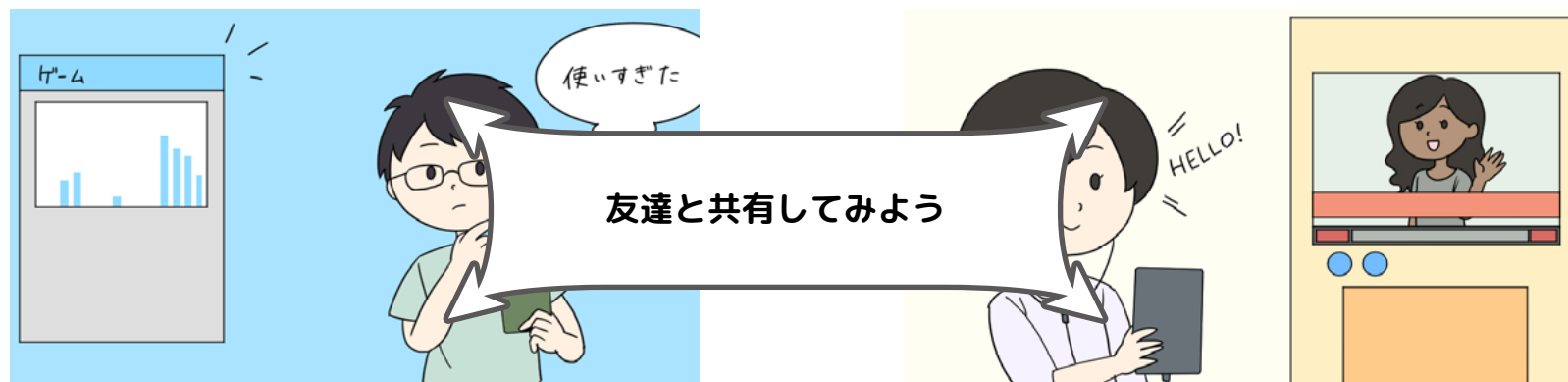
Bさん・高校2年生

Bさんは海外のニュースアプリを使って日々のニュースを英語で読んだり、ニュース動画を観たりしています。英語力が高まるだけでなく、世界情勢も分かるので社会の勉強にもなっています。



自分が行っている学習での活用方法

これからやってみたい活用方法



★ スキルのポイント

現在、様々なオンラインでの学習ツールやサービスが生まれています。

特に、ゲーム感覚で学習するようなコンテンツも多くありますので、楽しく学習を習慣化することもできます。もちろん、学習とは学校の勉強だけを指すわけではありません。学校や家庭で考えたルールを守りながら、自分のキャリアに役立つ様々な学習にチャレンジしてみましょう。

また、学習でタブレットを利用する際には、目や体の健康にも配慮するようにしましょう。

あなたは、小学校5年生向けにクイズをつくることになりました。

よいアイデアが浮かばなかったのを、保護者と一緒に生成AIを使って、クイズをつくることにしました。

クイズをつくって



「クイズをつくって」以外に、どのような命令文を入れるとよいか、考えてみましょう。

命令文

例) 4択でつくって



クイズをつくって

友達と共有してみよう

スキルのポイント

生成AIに、「クイズをつくって」と命令すると、小学校5年生向けではないクイズを生成する可能性があります。

そこで、例えば、「小学校5年生に向けて」という対象を加えたり、「4択で」や「短く」「びっくりするような」といった制約を加えたりすると、5年生向けのクイズが出来上がってきます。

ただし、内容が間違っている可能性もありますので、内容をきちんと確認するとともに、生成AIの使用には年齢制限などのルールがあります。実際に使用する際には、必ず保護者と一緒にルールを確認して、実施しましょう。



タブレットを使いすぎて、日常生活に悪影響がでないためには、「自分で時間を管理する力（タイムマネジメント）」が必要になります。

タイムマネジメントの基礎は、①やることを書き出す、②どのくらいでできるかの時間を予想する、③やる順番を考えるですが、この中でも特に難しいのが「②時間を予想する」ことです。

次の内容について、あらかじめ時間を予想したうえで、実際に測ってみましょう。

	予測	実際
① 自分の名前を10回書くのにかかる時間	分 秒	分 秒
② 掛け算の7の段を書くのにかかる時間	分 秒	分 秒
③ 友達の良いところを5つ考えるのにかかる時間	分 秒	分 秒



	予測	実際
① 自分の名前を10回書くのにかかる時間	分 秒	分 秒
② 掛け算の7の段を書くのにかかる時間	友達と共有してみよう	
③ 友達の良いところを5つ考えるのにかかる時間	分 秒	分 秒

★ スキルのポイント

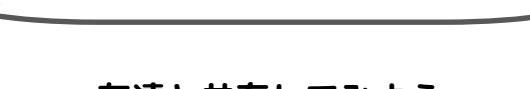
宿題が「30分くらいで終わるだろう」と思っていたら30分以上かかってしまった、というように、予想の時間よりも長く時間がかかった経験はありませんか。普段から、「どのくらいの時間がかかるのか」を考え、実際に測ってみるという経験を重ねてみましょう。それがタイムマネジメントの基礎になります。

また、タイムマネジメントを考える際には、「効率化してあまった時間で何をするか」を考えておくことも重要になります。「やることを書き出す」だけでなく、「やりたいこと」も書き出しておく、余った時間を有効に活用できます。

学校や家庭において、タブレットを上手に使うためのルールがあるにも関わらず、どうしてもスマホやタブレット、コンテンツやサービス（例えば、ゲーム、SNS、動画共有サイトなど）を使いすぎてしまうのはなぜでしょうか。スマホやタブレット、コンテンツやサービスを使いすぎてしまうのはなぜか、当てはまるものにチェックを入れてみましょう。

環境的な要因	☐ 注意してくれる人がいないから ☐ ひとりで過ごすことが多いから ☐ 他に夢中になることがないから ☐ その他（ ）
心理的な要因	☐ 不安やストレスを忘れたいから ☐ やることを後回しにしてしまうから ☐ 熱中しやすいから ☐ その他（ ）
対人的な要因	☐ 友達からゲームにさそわれるから ☐ 友達が何をしているか気になるから ☐ 友達からメッセージがたくさん届くから ☐ その他（ ）





友達と共有してみよう

使いすぎてしまうのは、コンテンツやサービスが「楽しい」からだけではありません。他に夢中になることがないから、不安やストレスを忘れたいから、友達に誘われるからなど、様々な要因が考えられます。使いすぎてしまう時は、まずはその理由を考えてみましょう。自分がなぜ使いすぎてしまうのかを考えることが改善の第一歩になります。さらに、何か他にやることを見つけたり、不安やストレスそのものを改善したり、友達に家のルールを伝えておいたりするなど、どうしたら使いすぎを防ぐことができるのかを考えてみましょう。





家で使う

まとめ

よき使い手になるために

家でタブレットを学習や生活に使う際に効果的なコンテンツやサービスを、友達と共有してみましょう。友達はもっと便利な使い方を知っているかもしれません。

また、自分で時間を管理する力（タイムマネジメント）は、これからの情報社会を生きる上で必須となる力です。ぜひ、「やること」のリストと「やりたいこと」のリストを作成し、時間を有効に使いましょう。

チェックしてみよう

- ☐ 私は、タブレットを学習や生活のために効果的に使う方法を説明することができる
- ☐ 私は、生成AIを上手に使うことができる
- ☐ 私は、タブレットを使いすぎないように「自分で時間を管理すること」ができている
- ☐ 私は、自分がタブレットを「使いすぎてしまう理由」を理解している



6G × 社会問題



現在、スマホなどの高速大容量の通信規格として5G（5th Generation）が主流になってきていますが、すでにその次の世代である「6G」の研究開発も行われています。

調べてみよう

6Gの特徴と6Gを活用するサービスにはどのようなモノがあるだろうか？

話し合ってみよう

6Gが主流になると、どのような社会問題を解決できる可能性があるだろうか？